

# JMFI

JAPAN Material Flow Institute

## NEWS

ジェイエムエフ  
アイ・ニュース (2021年12月号) No.76

発行 ● 一般社団法人 日本マテリアルフロー研究センター  
〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-6 2階  
TEL ● 03-3988-2671 / FAX ● 03-6825-5565  
URL ● <https://ryuken-jmfi.or.jp>

(一社)日本マテリアルフロー研究センター(以下、JMFI)の会員企業紹介シリーズ  
第3回目は、ユニテックシステム(株)にご登場いただきます。

### JMFI会員企業紹介③

## ユニテックシステム(株)

### “静脈認証”で、物流業界の煩雑な 勤怠管理を正確かつ簡便に

◎代表取締役社長 渡辺正憲氏の挨拶

当社は今から35年前に「ハードウェアとソフトウェアを融合させた技術提供」を掲げて創業いたしました。その後、大手電機メーカー様等よりその事業領域に関する業務を多数お任せいただき、創業期の実績を積み上げて参りました。

そのような中、某人材派遣企業からの持ちかけがきっかけとなり、人材派遣事業の総合管理ができるパッ

ケージシステムとして開発いたしました。おかげさまで今では、この人材派遣総合管理システムの分野では、導入企業2,700社を超え、業界トップシェアをいただくまでに至っております。

人材派遣の事業管理システムとして重要な要素の1つが、「派遣スタッフの勤怠を正確に管理し、その情報を元に支払給与や派遣先企業への請求を算出する」ことにあります。

#### ■会社概要

会社名	ユニテックシステム(株)
本社所在地	〒100-0005 東京都台東区上野 1-10-10 うさぎやビル6階
資本金	2,000万円
従業員	約80名(グループ企業含め約100名)
代表者	渡辺正憲
TEL	03-3837-5467(代表)
FAX	03-3837-5469
URL	<a href="https://www.uts-corp.co.jp/">https://www.uts-corp.co.jp/</a>

派遣スタッフの勤怠管理には、「入社(就業開始)のタイミングがまちまち」「人により就業時間やシフトが様々」「勤務体系によって時間外計算等のルールが異なる」というような特性があり、一言でいうとかなり“煩雑”です。

当社が手がける業務システムでは、このような煩雑な勤怠管理を、「正確かつ簡便に管理できること」を命題に開発を進めてまいりましたが、このテーマは、雇用形態や就業体系が多様に混在する物流業界でも十分に貢献できるであろうと考えております。

今回ご紹介に挙げさせていただいた「コレクトタイムナビ」という製品はまさにそこを具現化させたものになっています。ICカードやタイムカードを使わずに、従業員本人の生体認証情報(手のひら静脈)だけで正確かつ簡便に勤怠管理を行える。また昨今の社会情勢を踏まえて、出勤打刻時に同時に検温ができる機能も付加されています。

この製品が、皆さまの事業運営のお役に立てれば幸いです。

#### ◎我が社のPRポイント

##### 【強み①】運営体制

当社では、製品開発・販売・導入



#### 第13回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2019 表彰式



支援...  
自社組  
入~安  
せてい  
【強み  
先行  
業向け  
■沿革  
1986年  
2001年  
2004年  
2006年  
2008年  
■■■■■  
第2  
エウ  
(一  
センタ  
と同様  
エブカ  
クス  
とパネ  
た。  
冒頭  
先端利  
西成流  
(2021  
流DX  
れた。  
エー  
により  
化、  
化する  
次の  
プロ  
部長  
の高  
産に

支援・導入後サポートの一連工程を、自社組織・社員で運営しており、導入～安定運用までを一貫して支援させていただきます。

#### 【強み②】提供実績

先行展開している人材ビジネス企業向けパッケージ製品では、累計

2,700社導入の業界トップシェアをいただいています。

また、昨今注力展開しているweb勤怠・静脈勤怠の分野では、3万名以上の実績に加えさらにご利用者が増加中です。

#### 【強み③】ノウハウ

提供分野を人材・労務管理領域に絞り込むこと、また“製販一体型”の運営体制を取ることで、ご利用企業の声をダイレクトに伺い、業種・業務特性を踏まえた製品サービス強化に繋げています。

#### 沿革

1986年10月	ハードウェアとソフトウェアを融合させた技術提供企業として会社設立。その後、大手電機メーカー様等の受託開発案件を多数実施	2009年12月	Web給与明細システム「e-navi給与明細」を発売
2001年11月	人材派遣事業総合管理システム「スタッフナビゲーター」を発売	2015年 8月	事業拡大のため、博多駅前に福岡支店を開設
2004年 7月	業務請負事業管理システム「キャスティングナビ」を発売	2017年 6月	手のひら静脈認証式勤怠管理システム「コレクトタイムナビ」を発売
2006年 6月	事業拡大のため、新大阪駅前に大阪支店を開設	2019年11月	「コレクトタイムナビ」が、「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2019」にてASP・SaaS部門基幹業務系分野「ASPIC会長賞」を受賞
2008年 2月	Web勤怠管理システム「e-naviタイムシート」を発売		

## 第2回 次世代経営者対象 エグゼクティブ講座・体験セミナーを開催

(一社)日本マテリアルフロー研究センター(JMFI)は10月19日、前回と同様の如水会館にて「デマンドウエブが映すフューチャーロジスティクス」のテーマの下、先進事例発表とパネルディスカッションを開催した。

冒頭、本セミナー講師の東京大学先端科学技術研究センター 教授の西成活裕氏から、総合物流施策大綱(2021年度～2025年度)の中から「物流DXについて」の概要説明が行われた。西成氏は、今後はサプライチェーン全体での機械化・デジタル化により、情報・コスト等を見える化、作業プロセスを単純化・定常化することが必要だと語った。

次に、先進企業事例紹介に移り、プロロジス バイスプレジデント 開発部長 物流コンサルティングチームの高橋健太氏が、「最近の物流不動産について」と題して講演した。今

までのスペースとしての物流施設に求められている変化として、BCP・ESG・ロケーション等プロロジスとして取り組んでいる事例紹介があった。次にプロロジスが目指す先として、プロロジスとパートナー企業が提供する、物流施設・オペレーション現場向けサービスや商品の総称をPrologis Essentialsとしてグローバルでは展開しているが、日本式の展開紹介があった。

続いて、(株)ACSL 戦略推進室の藤田史織氏は「ドローンと物流について」と題して講演した。①ドローン市場について、ドローンによる荷物配送実現に向けた法整備や日本政府によるセキュアなドローン調達、②物流領域の活用事例として日本郵便やANAとの実証事例紹介、③そして物流業界への期待としての講演があった。

次に、(株)STANDAGE 取締役副社長の森健太氏が登壇し、「ブロックチェーン技術を活用した貿易業務の効率化」と題して講演した。貿易の3つの壁と言われる①販路、②決済、③物流を、日本の中小企業が、アフリカ企業と安全・安価・簡便に、シー

ムレスに貿易ビジネスの全てのプロセスを完結できるブロックチェーン基盤のプラットフォームサービスを「DiGiTRAD」として開発した経緯と課題解決の説明がなされた。今後はアフリカの社会課題に対するソリューションを提供するテックベンチャーを目指すとして締めくくった。

3社の事例紹介後、ファシリテーターの中原安篤氏により、それぞれの講演内容を深掘りするパネルディスカッションに移り、理解度を深めた。最後に次回12月7日(火)の案内があり、終了した。次回の開催概要は下記URLよりご確認ください。

→<https://ryuken-jmfi.or.jp/2021/10/27/20210719/>

## 2022年新年賀詞交歓会の開催中止と新春講演会のWEB開催のご連絡

当センター主催による新年恒例の「新年賀詞交歓会」は、新型コロナ禍における感染拡大防止と参加者の安全確保のため、中止とさせていただきます。また、新春講演会はWEBにて開催の予定です。詳細が決まりましたら、あらためて皆様にご連絡させていただきます。詳しくは、下記URLをご覧ください。

→<https://ryuken-jmfi.or.jp/2021/11/08/20211108/>



物流・流通・サプライチェーンの経営力・現場力向上マガジン

# MATERIAL FLOW

月刊 マテリアルフロー

12 2021  
Dec.  
No.741

【 特 集 】

# 物流テック 最前線

自動認識, ロボティクスからDX人材育成まで

【日本自動認識システム協会】

物流DXに貢献する自動認識技術

RFID・画像認識とのハイブリッド活用主流に

【日本通運/ラビュタロボティクス】

AMR増強でヒトとの

協働型オペレーションを徹底追求

トータルピッキングからオーダーピッキングへ転換

【ASLF2021誌上セッション | 先端卸企業対談】

デジタル化時代の課題を突破する

物流人材の素養とは

トラスコ中山(株) 取締役 物流本部 本部長 直吉秀樹氏 ×  
(株) PALTAC 常務執行役員 研究開発本部長 三木田雅和氏

【三菱商事×GreyOrange | オンラインセミナー】

倉庫ロボットの潮流を語る～今、世界で注目の

マイクロ・フルフィルメント・センターとは

GreyOrange(株) CO-FOUNDER&CEO Samay Kohli氏

【戦略的イノベーション創造プログラム】

社会実装に向けて各プロジェクトの進捗を中間報告

SIP「スマート物流サービス」, オンラインシンポジウム開催



【日本物流システム機器協会】  
半導体・電子部品不足に係る  
緊急覆面座談会

アジア・シームレス物流フォーラム  
〈ASLF2021オンライン版〉  
超速REPORT

大盛況の2日間が  
無事に閉幕!!